輸送艦血の苦闘記

前線への輸血路
小癪妨害する敵潜艦
響は高しクワンタン沖逆襲戰

【マレー戰線〇〇十四日同盟】（寺報道班員發）第一線と後方地を繋ぐ輸送部隊の活動は或は出沒する潜水艦に惱まされ、或は敵機の來襲に見舞はれ、危險極りないなかに敢行されてをり、その苦心は第一線將兵にも劣らないものがある、以下はマレー東岸シンゴラよりクワンタンまで執拗な敵の襲撃と鬪ひながら遂に彈藥、燃料補給の重任を完遂した輸送船團の血の苦闘記とその輸送船に乘船した一陸軍報道班員の生々しい體驗記である

われ……われ　われわれの輸送船團に課せられた任務は次の作戰遂行に必要な彈藥と燃料とを目的地まで海路補給することである、六日午後九時出發命令下るや導部隊長以下〇〇名は即刻待船二隻、小船四隻に分乘し彈藥、燃料を滿載した輸送船團を誘導護衞してシンゴラを出發、最大速力をもつて一路南下マレー東岸の要衝クワンタンに向つた

コタバルまでの間はわが制海空權とも完全にわが掌中にあり

敵……襲　の虞れは全くないがそれより以南はシンガポールその他の基地によつてなほ敵艦機や、敵潜水艦の危險を豫想しなければならぬ、われわれは死を恐れない、敵の爆彈や魚雷も恐しくはない、けれどもわれわれの恐れるのは重大任務が妨げられることである

われわれの輸送する彈藥、燃料は一瞬を競つて前線部隊に補給せねばならぬ、われわれの船團は戰鬪艇、二隻の哨戒艇が四隻の小船を從へて、四隻に嚴重な

警……戒　の目を光らせその後方〇〇キロに四隻の輸送船が縱列をなして進んでゆく、速力は毎時十キロ程度、南海の空は紺碧に澄んで風は靜かであるが船底の淺いわれわれの小舟は僅かの小波にも搖りさうに動搖する、乘員一同はともすれば緊張に昂ぶる心を鎭めて船内に體を休めてゐる、翌七日午前七時頃遙かペルヘンチヤン島の島影が黒點のやうに望まれた時に突如〝魚雷だ〟と鋭い聲、哨兵の聲が船内に響きわたる

青……黒　い海面に眞白な糸を引いて矢のやうに走り過ぎるだが命中しない、突如われわれの一番船に向け……に過ぎず〝逆襲〟嚮導部隊長の斷乎たる決意によつて、われわれは斷然逆襲に轉じた、わが艇は全速力をあげて走り、舷側には銃砲彈が一齊に轟く、敵の潜水艦は二百メートル前方にある、第二、第三續いて第四、第五彈の魚雷は相次いで發せられるが一つも當らない、わが艇はこゝぞとばかり猛烈な集中砲火を浴びせる、

遂……に　敵は參つた、遂にわれは勝つたのだ、この勝利に自信を得たわれわれはさらに南進を續けた、風浪は次第に加はり、波は漸く高まつてくる、七日ケマン沖を過ぎて、潮流はいよいよ物凄くなる、しかし目指すクワンタン迄あと數時間だ〝いよいよ無事到着だぞ〟乘員一同大に感謝しつゝ先導隊は遂にクワンタン河口に達した、ホツとした氣持で振り返ると後續の輸送船が見えない、一時間、二時間待てども待てども

船……影　は現はれない、飛行一同……に焦燥を覺える、しばらくすると全く思ひがけぬ方向から見失つた輸送船が姿を現はした、途中物凄い潮流に押し流され目的地より遙か南方まで漂流し引返したものである、一同天佑を祝福しあつた、七日午前十時よりいよいよ全員汗みどろの揚陸作業が始められた、かくて血みどろの苦心が實を結んだのである

この眼で見たレキシントン
松永少尉語る

三萬噸とは眞赤な嘘
世界を誤魔化した米の軍擴

【東京特電】レキシントンその名を聞いただけでも私の血は憎しみに沸き返る……アメリカが世界最優秀を誇つた航空母艦レキシントン型がハワイ西方海上でわが尖鋭潜水艦によつて太平洋の藻屑と消えたと發表された十四日大日本航空會社海洋部長松永壽男海軍少尉の顏面に快心の笑みが浮ぶ

レキシントン型航空母艦にはアメリカ大軍擴陰謀が祕められてゐたのだ、軍縮協定の手前を憚つて公稱三萬三千トンとはいふが實際は四萬五千トンはある、私はそれをこの眼で確認したのだ、これは世界最大であり、ワシントン軍縮協定の制限を遙かに突破してゐるものでワシントンの近くにあるハンプトン ロード軍港、日本でいへば東京に對する横須賀に當る重要軍港だがそこで同型航空母艦の一つレキシントンは一九二六年進水した、同艦は年中同港十浬沖に碇泊し世人の目から祕密にされてゐた、進水一週間後私は時のアメリカ海軍作戰部長プラツ大將と會談してレキシントン空中視察の許可を得ることが出來た、レキシントンの乘組員のウエルボール海軍大尉の操縦する戰鬪機コルセイヤ號に搭乘して艦の上空を數回旋回して具さに見ることが出來た、艦の長さ、吃水線、深さから推してどうしても四萬五千はある、私の憤りは危く爆發しさうだつた、艦腹はバルヂといつて魚雷の爆發力を吸收する鐵板で厚く仕組んでゐる、艦腹の內側は厚さ三インチの鋼鐵板で裏打され更にコンパートメントといふ區劃があつて爆發力の內部侵入を阻止すべく艦腹は周到に守られてゐる、これを打破るのは實に至難の業だ、ドイツのビスマルク號ですら多數の魚雷をうけ初めて沈没したのだ、更にレキシントンの攻撃力は優秀だ、戰鬪機、急降下爆撃機を初めアメリカが最優秀を誇るPB—D一型といふ爆撃機が絶えず艦の警戒に當つてゐる、テレスコープがちらりと見えただけでも必殺の爆雷は加へられるのだ、それにも拘らず我が潜水艦に撃沈されたのだ、その狙ひの確さ、ただ驚歎敬服するばかりだ、どこの國の海軍にも出來ない業だ、神業といふほかはない

僅かにジョホール一州
獅子島(シンガポール)直接攻撃迫る

【東京電話】マレー方面のわが地上部隊は、十一日クアラ・ランプールの陥落と同時に追擊戰の段階に移り東西兩岸を南下するわが諸部隊は今やジャングル地帶の惡路を突破して……一の道路網上に殺到、同方面作戰の

最終目標　たるシンガポール直接攻撃もいよいよ間近きを豫想されるに至つた、すなはち十四日までの陸上部隊進擊狀況を見るに東岸部隊は要衝クワンタン占領後要路を西南に驀進、南進部隊はパハン河を渡河して〇〇方面に進出、西進部隊は中央山脈の東麓

要衝〇〇　を占領してパハン全州を席卷、又西岸部隊はクアラ・ランプール攻略の餘勢を驅つて既に十三日夕刻一部戰車部隊は州境を突破してネグリスンビラン州深く突入、かくてわがマレー陸上進擊部隊の先鋒は僅かにジョホール一州を距ててシンガポールを望むこととなり

地上部隊　の進攻に呼應するわが航空部隊は十二日陸鷲戰鬪機隊の大編隊の大爆擊を皮切りに今や戰鬪機隊の自由な行動半徑に入つた、シンガポールを連日爆擊、蘭印方面新占領作戰の展開と相俟つてマレー方面作戰は既に活潑な様

九十億圓突破
戰捷飾る郵便貯金

【東京電話】戰捷の春を飾る嬉しい新記録、郵便貯金が遂に九十億圓を突破した、國民の熱誠を盛ることの貯蓄高は十六年末で八十九億三千八百餘萬圓、之が大東亞戰爭下ぐんぐん増加して十二日までに六千二百八十七萬一千五百六十九圓の激増となり昨年々頭同時に比べて二倍に當る躍進ぶり、之で十三日現在高が九十億九十四萬九千七百四十六圓となつたもので八十億圓に到達したのが昨年の五月九日從つてたつた八ケ月間で十億圓を増加したことになる

赤誠の嵐
愛國機を獻納

全南木浦府水色西町金谷榮俊氏は大東亞戰爭における皇軍の偉大なる戰果に感激し十四日金五萬三千圓を愛國機一台分として軍愛國部に獻納の手續きを執つた

感謝文を添へ
愛婦本部獻金

京城府瑞麟町四十一番地愛婦朝鮮本部高橋、松濱、矢野の三夫人が愛國婦人會を代表し十四日軍愛國部を訪れ高橋參謀長に面會し大東亞戰爭における皇軍の赫々たる戰果に對する感謝を述べ陸軍大臣宛の陸軍將兵に對する感謝文を添へ金一千圓を慰問金として獻金した、又同様海軍武官府へも感謝文と一千圓を獻納した

北京から五十圓

北京市安定門大街一五九號伊藤正信氏は大東亞戰爭開始による皇軍の未曾有の戰果に感激し、十四日遙々北京より金五十圓を國防器材基金として軍愛國部宛贈つて來た

阿峴第二區町會
貯蓄組合を結成

阿峴第二區町會では十二日午前十時から京城神社で貯蓄組合結成式を擧行した

巣立つ〝感謝の聖汗〟
京鐵道各校卒業生の勤勞奉仕

征戰下戰捷の歡びと卒業の喜びを二重に浴つて學窓を巣立つ若き學徒が最終學期を迎へ心に感謝の眞心こめて國家的に奉仕する本年初の勤勞作業が卒業式前約一ケ月間凜烈の寒氣を衝いて華々しく展開される

この卒業生達による勤勞奉仕は國家の要請に任ずる國防戰士としての最後の錬成とも目すべきものであるが京鐵道學務課では三學期の開始をまつて十八日から二月十五日まで京城府内の五年制中學校、女學校生徒二千五百名に對して神宮聖域の池掘しその他の勤勞作業を行はせることになり毎日午前九時から午後五時まで與へられた日程により酷寒と戰ひつゝ尊い汗の試錬を積んで新しき門出への手土産とすることになつた

下關からも志願兵四名

【關門支局電話】〝我等も醜の御楯に〟と、決戰體力下……年の逝る愛國の熱情は志願兵志願となつて現れ本年度第一回徵募に防和會下關支會受付の分だけでも六名の多きに上つたが、この程第一次徵募試驗を行つた結果左記四君が見事合格し來る十八日實施される大阪府の本試驗を受けることになつた

▲下關市新町四丁目野澤德萬（二〇）▲同彥島江ノ浦待新井幸文（二〇）▲同東大坪三六番地德原河龍（二〇）▲同本町三丁目金田孫植（二〇）

【佐世保電話】佐世保鎭守府發表＝米明、無敵海軍が上海において鹵獲せる元米國砲艦ウエーキ（現多々良）および同時撃沈われに撃沈せられたるイギリス砲艦ペテレルの

無敵海軍の戰利品
敗戰を語る米旗三旒

戰利品が、左の如く出先指揮官より佐世保鎭守府に送られて來た

一、戰利品

イギリス艦ペテレル號戰利品

一、時鐘一個（寫眞＝ペテレル號の時鐘、ウエーキ號の軍艦旗、軍艦旗二旒その他でわが無敵海軍の武威を示すものである）

一、銅板製の艦額、グアム島の旗一個（尚ウエーキの先名はグアムなり）

二、米國軍艦旗三旒

三、艦名板二個（艦頭、艦尾に裝備せるもの）

四、時鐘一個

大東亞戰爭の緒戰たる十二月八日

戰ひの重點は銃後だ
熱意を喝破する馬淵大佐
昨夜の大講演會

自由主義陣營の兵器廠である米國の本國が存在する限り、自由主義陣營の反抗は續くのである……と、軍報道戰線に活躍した馬淵大佐は喝破し、戰爭の重點は前線に非ずして銃後にある、と絶叫、會衆の胸に深い感銘を與へた、朝鮮軍事普及協會主催、本社後援の〝時局大講演會〟は十四日午後七時から府民館に開催された、西南太平洋を制壓する皇軍の大戰果は日一日と擴大し獅子島の陥落を目睫にいまや堂々の大東亞戰爭は進展してゐるとき、銃後の熱意は昂揚し聽衆は階下を埋め凜烈の寒氣を衝いて長蛇の列をつくり定刻前早くも超滿員の盛況を極める、國旗を通し宮城遙拜、默禱に次いで安倍少將の先唱で皇國臣民の誓詞を齋誦、朝鮮軍事普及協會長挨拶〝宣戰の大詔渙發により眞に拍手のうちに田岸軍事普及協會長登壇〟宣戰の大詔渙發により眞に晴れ國民は明るくなつた、今こそ米英を撃滅しなければならぬ時だ大東亞戰爭は正義の戰ひである、米英は消耗戰をしてをり日本は生産戰を遂行してゐるのである、銃後國民は緒戰の大戰果に油斷をせず今までより以上に活動し生産擴充に邁進しなければならぬ〟と開會の挨拶を述べる【寫眞＝獅子吼する馬淵大佐】次いで拍手に迎へられ「支那事變と大東亞戰爭」と題し馬淵大佐登壇

大東亞戰爭は緒戰に於て輝く大戰果を擧げた、これは軍事上である、およそ戰爭は一大藝術であつてその戰果は極まりない、大東亞戰爭はいまだ緒戰である、この大戰果は何によつて齎されたのか……

と、緒戰の大戰果の原因を究明し

わが帝國臣民は久しきに亘り米英兩國に對し彈壓、こらへにこらへてきた、米英はさきの大戰でワシントン會議、ロンドン會議等を締て帝國を東亞において壓迫してきたのである、當時のことを考へると憤激やるかたなきものがあつた、支那事變でも援蔣を續けユニオンジヤツク又は米國旗の陰で重慶は抗戰してきたのである、我が將兵は如何に憤激したとか、國民の憤激もまた大きかつた、およそ戰爭は燃ゆるが如き敵愾心をもつて戰ひ得るのであるが、この四年間は米英を敵とすることが出來ず重慶と戰つてゐた、今度の緒戰の大戰果はこの憤激と敵愾心が最高潮に達してゐたことが一つの原因となつてゐる

と、述べ更に語調を高め

わが帝國は支那事變によつて救はれた、もし支那事變前に大東亞戰爭が勃發したらかくの如き戰果を擧げ得たであらうか……支那事變は如何なる結果を齎したであらうか、戰場の戰果のみでなく軍事、政治、外交に戰果を齎してゐるのである

と、軍事、政治、外交、經濟の各部門に亘り明確なる論旨を進め北は蒙疆から南は佛印に至る整手るものがある、これあればこそ南方に進む足場となつたのである

支那事變の戰果が如何に軍事上有力……政府の正式承認により支那と日本……を述べ更に支那大陸における經濟の……至るまで支那事變四ケ年間に飛躍……慶は中央政府に叛逆して……平和といふものを前進……退によつて復歸するか……るのみだ、大東亞戰爭は……得しめるのである、武力戰の……ぬ、自由主義陣營の兵器廠米……陣營の抗戰は續くの……げて思想戰を戰ひ拔……後戰爭の重點は前線に……と、論斷すれば聽衆は感激の拍手……的を闡明し

東亞諸民族が帝國に心服するや……舊秩序を打破し新秩序……らぬ、これは東洋の道義文……と大東亞戰爭の高遠な目標を示し……時間四十分に亘る熱演を終つた

殊勳の出羽湊
戰捷春場所大相撲
備州の策効を奏し相模を屠る
（四日目）

【東京特電】春場所四日目場内に突如勇壯な軍艦マーチが放送されて特別發表に聽入るのにも今場所の特長がみられる、時局下盛な九州山と青葉山立上るや四ツに組んで土俵いつぱいの大相撲となり遂に水がいる、猪突備州山の策戰效を奏して相模川の巨軀を封じてよりきれば續く佐賀、鹿島の猪突を受けとめ外がけに快勝、中堅陣の活躍は凄い、取直しの九州山下手ひねりで青葉を退け出足の鋭スピードで磐石一瞬の澪島弾破下浦潟を鋭く突出した後、名寄の強引な吊りを土俵際でうつちやり、同體に落ちた笠置との一戰に物いひがつき幕内三番の取直しは打田しを二十五分おくらせ全勝の大關玉ノ海もこの日土がつく、この日兩軍の得點はいづれも十二點で依然として東軍は三點のリードを堅持してゐる

西47―50東

四日目勝負

御昇（つきだし）岩	綾岩（よりきり）岩	潞
旭川（うはてなげ）龍王山	神風（よりたふし）大和錦	陸奥里（はたきこみ）清美川
増位山（つきだし）磐石	九州山（下手ひねり）青葉山	備州山（よりきり）相模川
佐賀花（外がけ）鹿島洋	豐島（つきだし）松浦潟	藤ノ川（外がけ）綾昇
笠置山（下手ひねり）名寄岩	出羽湊（外がけ）玉ノ海	

五日目好取組

玉ノ海―綾昇
旭川―九州山
照國―増位山
双葉山―豐島

明治神宮氷上へ出發
選手十七日に出發

映畫〝望樓の決死隊〟
關係者一行國境の冬へ

石橋海軍中將逝去

前田京總商教頭

京城版

愛國班が率先して 退藏金屬獻納
青葉町二町會第八班の赤誠

青葉町二丁目二區の第八愛國班では愛國班常會で退藏金屬製品を獻納して彈丸に使つて貰はうと各自愛用の鐵瓶、火鉢、燭臺、花生、腰掛子を持寄り獻納方を提案したが、十四日同班班長が集つた製品をチゲに山と積んで青葉町三丁目朝鮮製品統制株式會社に持込み獻納の手續きをなした、會社側では國際の獻納は初めてのことであり大いに感激、次の如く一般からの獻納を望んでゐる

金屬類は何に限らず供出して國家のお役に立てて戴きたい、回收品は法定價格で買入れることになつてゐるから獻納方を申込んで戴ければ早速法令讓渡價格で引取り、これを軍部に獻納の手續を致します

廢品を回收し て國防獻金 竹添町々會第四區

第四班員一同は廢品回收の賣却金卅圓を國防獻金として十四日同町會事務所へ寄託した

得意先賣買へ斷
薪材配給圓滑化に腐心する
◇……西部第六區町會

薪材の缺乏は百萬府民のお台所を困惑させてゐるが、西部第六區町會では大和町總代の肝煎りで町民に新炭の配給圓滑を圖るため町内の各業者と折衝しこれが圓滿解決を取圖つてゐる、つまり冬季に入つてから各家庭の新炭在庫品を徹密に調査して町會から薪材配給券を發行、在庫品のない家庭に配給の優先權を與へて部落製の如何によつて月に平均三千貫から八千貫に至る配給を行つてゐるがこれも又在庫品調査に當る各班長と一般家庭との親睦協調に下したものである

業者と顧客との得意先といつた特殊的な關係で配給券を持つても都合で買へない場合は直ちに得意先に賣渡す弊害があるため同總代は以上の如き不都合極まる賣買は町民の感情を害するものだとし、若し配給券を發行した後でも新炭を取りに來ない場合は必ず新材の餘分販賣を町會事務所へ報告させ、又はその餘分を買ひ損つた時には必ず買手の住所氏名を漏れなく屆けさせて町民に平等の配給を行ひ得意先賣買に固く斷を

合同『勤勞報國隊』結成式

淸涼里、踏十里、典農各町の合同勤勞報國隊結成式は十一日午前九時卅分から城大豫科校庭で行はれた、隊長には同町總代野坂清成氏が就任し、隊員一千二百名は武威雪の道を踏つて東部の守護神崇仁神明神祠に參拜、固く結成を誓つて同十一時解散した

校々長野村稔氏が隊員一同に激勵の辭を贈つた なほこの壯行に際して京城商業

愛國班の〝隣組愛〟

十日午後十時頃上往十里町四一三に起つた猛火災で四名の男女が燒死したことは既報の通りだが、その隣組焼の燒き目をみた卅二名の細民達はこの寒空に寢る家も失つて陰冷にガタ〳〵震へ上つてゐたこれを見兼ねた同町倖東總代が早速町内で救濟金を募集すると同時に同町が先頃新設した自慢の區事務所を開放してこの罹災民を全部收容して一先づ溫かい寢床を與へた

さてその後は六區長の金熙淑氏が一期説いで區内の全愛國班員の中から婦人ばかりを選んで毎日交替で炊出しを行ふ等至れり盡せりの親切に細民一同感激して『春になつたら必ず御恩返しをします』とこの隣組愛に泣いてゐる

敬神思想普及に 『神宮日參臺帳』 京城竹添町

町々會では敬神思想と愛國心の昂揚を圖るため各班を單位に〝神宮日參臺帳〟を製作して毎日各班交替に神宮參拜を行つて同臺帳に各班の捺印をすることになった

新吉神祠で戰勝祈願祭

新吉町では十四日午前十時から新吉神祠において戰捷

三年振りの返り咲き
佐々木城東署長着任

新設城東警察署晴れの初代署長に任ぜられた佐々木滿一氏は十四日午後二時京城驛着列車で着任した、驛頭には稻田東大門署長はじめ府内各署長及び井上城東警防團長以下各團員、三井東部出張所長、府會議員村岡太之助氏等官民多數の出迎へあり、佐々木署長は夫人同伴に令嬢來すさんを伴つて元氣よくホームに降り立つて三年振りに見る京城の風景を懷しげに見廻しつゝ出迎への人人と挨拶を交して一路城東署に向つた、驛頭で佐々木署長は語る

【寫眞＝佐々木署長】

『丸三年一ヶ月目の返り咲きです、これから又皆さんにお世話にならなければなりません、まして新しい警察へ來たのですから何かと御指導を願はなければなりません、幸ひ身體は丈夫ですから一生懸命働いてみる決心です』

愛國機『忠南號』を送る歌
本社忠南支局で懸賞募集

國民總力忠南道聯盟では來月十一日紀元の佳節を卜し百六十萬道民が赤誠の結晶『愛國機忠南號』の獻納式を擧行するが、本社忠南支局ではこの慶ぐましい道民の赤誠に更に花を添へるため左記により『愛國機忠南號を送る歌』を懸賞募集し、獻納式當日の式典を飾ると共に道民の代表となつて征く忠南號の壯途を歡福することになつた

歌詞は平易簡潔、百六十萬忠南道民の赤心を現はし、大衆が容易に歌ひ得るもの▼締切は來る卅日着限り▼送稿先は大田府春日町『京城日報忠南支局内懸賞係』宛▲發表は二月五日附本紙『忠南京日版』▼賞金は一等五十圓、二等三十圓(各一名)佳作十圓(二名)各等とも半額は國債を以て支給▼入選歌詞は本社所有とし本社より國民總力忠南道聯盟に贈呈す(原稿は一切返戻せず)

漢江に滑りよい 銀盤が出來ます

スケーターへ吉報
龍山署の溫い思ひ遣り

落成日來の寒波襲來で漢江の氷も中央部で五、六寸といふ嬉しい結氷ぶりをみせました、然し雪を冠つた氷上を滑走するにはまだ〳〵危險です

そこで龍山署保安係では滑りよい銀盤を一般に開放し、この危險を防止しようと十三日漢江遊覽組合長を招致して協議の結果、約四百米の男學生用、女學生用、一般用の三ケ所リンクを設定することになり遊覽組合では早速除雪作業を始めたが近々滑りよいリンクがお目見得することになつてゐる

なほ同組合ではお荷物預り所を設け盜難防止のためスケーターの利便を圖ることになつてゐるが料金は入場料とも八錢となつてゐる

防護施設整備に嬉しい悲鳴

安國、桂洞、司諫町會では伏龍下各愛國班員の赤誠を結集し防空施設を固くするは勿論、防護施設を完備にしませうと固く町民の協力を求めてゐたが、職捷の新年を迎へ班員の決意も新たに寄附申込者が殺到してをり十四日にも松峴町朝鮮生命二百五十圓、同町五七俵榮燮さんから五十圓の申込みを受けて既に四千餘圓の赤誠額もる資金が集まり同事務所では器具設備の整備に嬉しい悲鳴をあげてゐる

彌生町女子青年隊査閲

彌生町女子青年隊査閲は來る十六日午前十一時から訓練始式を兼ねて擧行、天晴れ戰ふ女性の意氣を見せることになつた

獻金總額二千五百餘圓
一月以降龍山署への寄託

大東亞戰爭開戰以來皇軍の輝かしい戰果に寄せられた銃後人の赤誠は連日各署の窓口に殺到、係官を感激させてゐるが一月一日から十日まで京城龍山署に寄託された獻金は陸軍へ六件、八百卅五圓、海軍へ八件、一千七百六十八圓十六錢で、このうちには可愛い童心が描いた赤誠譜も多數織交つてをり當局を痛く感激させてゐる

寄附された町會基金を獻納
西部第一區町會

本紙既報＝老齡に鞭打つて豆腐行商を行ひながら七名の家族を養つてゐるおばあさんが町會の基金として金五十圓を獻金したが、この老婆の赤誠に痛く感激した西部第一區町會神崎町總代は『このおばあさんの尊い志を無駄にすることは出來ない、斷じて獻金すべきだ』と張仁順さんの名義で我々の飛行機『府民號』獻納資金の一部にすることになつた

防諜宣傳圖繪を幕間に映寫
龍山署友澤外事主任が考案

一にも防諜、二にも防諜——この防諜こそは戰捷の銃後を護る總保釘である、流言に浮く民心、迂闊に漏れる軍機に光るスパイの目、之を防ぐのは我等の勤めだ、龍山署では友澤外事主任の考案によつて近く京中に着色された防諜宣傳圖繪を管下映畫館の映寫時間合間に映し出して防諜の徹底を期することになったが、ひろげた繪に東亞共榮圏内の地圖を極彩色で現してその左右には『防諜は祖國を護る隊保術、乘るな流言語るな軍機』と平易な言葉で説明を加へて誰にでも解るやうに工夫されてゐるこの映畫用スライドは近く數圖出來ることになつてゐるのでこれが出來次第直ちに御目見得することとならう

乘るな流言 語るな軍機

銃後の實踐要項を決定
錦町青年隊

錦町青年隊では十二日午後四時から關係各町總代並に副總代を招き大東亞戰下、銃後の備へに處すべき今後の方策並に指導方針について熱心なる意見を交換、その實踐要項を決定して同七時散會した

一時變ります電車路線
南大門地下道愈よ工事着手

朝夕殺人的混雜を呈する大京城の心臟部南大門十字路の交通緩和を圖るため京城府では既報の如く同十字路地下に地下道をブチ貫くことになつたが、右地下道工事に着手することになり一月早々工事によつて當分路上を運行する電車路線に左圖の如く十五日から多少の移動が行はれる(點線)は一時路線變更個所を今まで南大門北側を運行してゐた路線はこれを反對側に敷設し、驛築通、元町—黄金町、東大門間は南側を運行、孝子町—元町間は北側道路工事が一段落するまで一時運行を停止しその代り孝子町—南大門の折返し運轉を行ふ、またこれに伴つて一般馬車の通行も電車と併行して行はれるわけで交通信號機は工事中使用しないことになつてゐる

無料で〝職業輔導〟
京城職業紹介所が『入所生』を募集

京城職業紹介所では國民皆勞への職業的指導方法として〝授業料は要りません、交通費も差上げます……〟といつた敎へられる者には至便都合のよい條件で次のやうな職業輔導入所生を募集することとなつた、この機會に進んで生産擴充の勇士たらんための技術と知識を鍛磨されんことを廣く府民の有識者に希望してゐる

技術科 ▲ミシン科(晝間)野田被服工場へ委託▲仕上科(夜間)昭和工科學校へ委託

事務科 ▲簿記珠算科(夜間)和光敎園にて直營▲タイプライター科(晝夜間)日本タイピスト養成所へ委託

輔導を受ける資格者は仕上科職工以上男子卅名、ミシン科四女子、簿記珠算科中學二年以上男女卅名、タイプ科高小卒以上女子廿名、期間は二月一日から三月卅一日まで二ヶ月、交通費、使用器具費は一切紹介所が負擔して修了者には就職を斡旋することになつてゐる入所資格は府内在住者で十五歳以上四十歳までの身元確實な者、申込みは廿八日まで黄金町三ノ六四京城職業紹介所所定の入所願に自筆履歷書各一通を添へて提出することになつてゐる

護國の英靈へ感謝の手向け
可憐な二姉妹

南山國民學校三年生、次女明子ちゃん(一〇)中島康夫さん長女雅子ちゃん(一二)黄金町二ノ一六九『ホルモン灸院』の姉妹は十五日本社を訪れ、正月にお母さんから頂いたお小遣ひや親戚のおぢさん、おばさんから頂いたお年玉

十字路

◇……兵隊さんのお陰ですもの〝ちつとしてはをれません、せめて獻金でも〟と大東亞戰開戰以來東大門署の窓口に押し寄せる獻金部隊は日増加の一路を辿つてゐる

◇……大詔奉戴の日から昨年末までに寄せられた獻金口數は内地人側廿六口、鮮人側百二十二口、總計一千四口で、赤誠の總金額は一萬七千百三十七圓九十四錢であつた

◇……獻金に示す鮮人側の心意氣に稻田署長以下係官は感激してゐる

ストックの賣上純益を獻金
龍山酒小賣業組合

增稅も何のその、忍ぶのだ…と京城龍山酒類小賣業組合では昨年十二月の增稅によつてストック品の賣上純益を組合員十六氏が持寄り、金二百六十七圓四十錢を代表者宮崎榮十氏が十三日龍山署に出頭、感激の國防獻金方を依賴した

一錢獻金

漢江通一三後藤誠さんは一錢銅貨一圓百匁金額にして十一圓五錢を持參、同町々會を訪れ國防獻金として獻納の手續きをとつた

東大門署へ

十三日東大門署に寄せられた陸海軍への赤誠の獻金

廿二圓五十錢東大門警防團第一分團消防部▲五圓東崇町二八五金本浩一▲一圓匿名▲二十圓忠信町三二一中原春光▲二十圓敦岩町五宮本春德▲三圓六十錢新設町三七三牧山貞珪▲百四十六圓東大門市場鮮魚小賣人一同▲十圓鍾路五丁目國原泰善

五十五圓を差出した『わたし達が毎日安穩に學校で行かれるのもお國のために戰死した兵隊さん達のお蔭です、これはほんの僅かですが靖國神社に祀られた勇士の靈前へ供へるお線香代の足しにして下さい』と可憐にも寄託方を申出たので係員も童心に溢れるその赤誠に痛く感激した

ラジオ
十五日(木)

朝 六・三〇 大東亞戰爭の世界史的意義(八)大串兎代夫▲七・一〇 國民の新聞少年航空兵 ほか 馬場哲二、2 愛國詩▲一〇・〇〇 ウタノオケイコ『アシナミソロへテ』岸田シナリ▲一〇・三〇戰爭と經濟 アナウンサー▲一一・〇〇お話『野口英世』小栗

晝 正午 演藝 浪花節(レコード)▲一・〇〇 助詞『勝つ太子』大島アナウンサー▲一・三〇『強く逞しい體』(一)野津謙▲二・〇〇日本文學物語『歌の和』岡山巌▲四・〇〇『戰時下の兒童音樂』小松耕輔▲五・五五(城)番組豫告

夜 六・〇〇 少國民のシンブン、2 大相撲春場所實況 五日目(錄音)3『勝つて兜の緒を締めよ』下中二郎▲六・三〇『大東亞建設と衛生』山崎勝見▲八・〇〇 1 講談『華々しき試合』一龍齋貞山 2 管絃樂『愛國行進曲』ほか 東京交響樂團▲九・〇〇 軍國歌謡『日本陸軍歌集』永田絃次郎

第二 【夜の部】六・三〇日語『會話』七・〇〇 放送『勝十の位』▲七・二〇『アングロサクソンの本質』鷲巣尚▲七・五〇 航空家庭講座▲指令『勝つため本』名飲結▲八・〇〇 座談會『家庭生活の戰時編成』朴承浩外▲八・四五 戰爭詩(自作朗讀)異河潤外▲九・二〇 中學講座 [illegible]

歌はぬ勝利【120】
山中峯太郎【作】 高木清【畫】

靈感(三)

目白の大きな邸にゐた時、身のまはりのことまで、三人の女中が何でもしてくれた。あの時の生活にくらべて、今は伯母さまの家に、母親おそくまで、軍手かゞりを夜なべにしてゐる。公子はこの激しい變りやうを、身にしみて思ひ、厭やな隣のこと、お兄さまと結婚などといふ問題、あの本當のお母さまの細白い顏、お父さまはまた、どこの誰とも知かずにゐる。それよりも、すべてのお父さまの最期の夜のことなど、どれも、自分の胸の底に、深く〳〵きざみついてゐる。それからそれへと、生々しい印象が、伯母さまのそばで軍手をかゞる針の運びのうちに哀しく浮きあがつてくる。けれど、公子は、これを伯母にさへ云はずに、深い息をもらす時があつた。

公子が息をつくのを、ふと聞きつけて澄子夫人は、公子の横顏を見まもると、

——あゝこの子は、いくら勝氣でも物おもひに沈んでゐる。決して無理はない……。

そゞろに可哀さうなのを感ふと、自分からさきに針の手を止めて、

『さあ、このくらゐにして、今夜はもう、やすむことよ』

はきはきといひ、手ばやく片づけにかゝる伯母さまに、公子は、

『いゝえ、まだ公子、眠くはないんですもの、大丈夫ですわ』

生き〳〵と目を見はつていふのを、澄子夫人は、きつぱりと抑さへて、

『よく眠り、よく働く、明日はまた早く、信心經をお讀みなさい』

『あら、お經を讀むのも、働きですの』

『さうですとも、ためになることは、みんな働きです』

こんな風に、テキパキと抑さへていはれる伯母さまこそ、公子はたまらなく好きなのだつた。

二人で手早く、すつかり片づけてしまひ、さつと廊下に出し、澄子夫人と公子は、夜具を敷きならべて、

『おやすみあそばせ』

『おやすみなさい』

白い顏をして夜具の上に起きあがると、

『何かいつてたこと』

さういふ顏いろが、眞劍に冴えきつてゐるのを、公子は、まざ〳〵と見るなり、ふとこはい氣がしながら、

『七郎さんを、呼んでいらして、一度と……』

と、そのまゝを云つた。

伯母さまが夜なかに、うなされて起きてしまはれることなど、公子には、これが初めてだつた。

『さう……』

澄子夫人は息づくと、青白い眞劍な顏をしたまゝ、しばらく默つてゐたが、

『公子さん、七郎が出征して、戰をしてゐる夢を、たしかに見たのよ。こんな夢は初めて、今までは七郎の小さい時のことばかり見てゐたのに、どうしたといふのかしら』

半ば獨りごとのやうに、さういひながらジーッと顏をかしげてゐた。

澄子夫人が手を伸ばすと、すぐに電燈を消した。

スエは女中部屋に、早くから寢てゐた。

枕の上から暗の中を見つめて、公子は、しばらく目をさましてゐた。が、そのうちに、やはり、それからそれへと思ひながら眠つてしまつた。——ふと何かの聲が耳にはいつた。と、氣がつくと、暗の中に、

『七郎……』

呼ぶ聲が烈しく、すぐそばに聞えて、

『今です、七郎……』

またも伯母さまの聲が、烈しくつづいて聞えた。公子は起きあがるなり、

『伯母さま……』

と、電燈を手さぐりスキッチをひねつた。

明るくなつた下に、伯母さまは枕の上から公子を眺めて、

『あゝ、わたしは、うなされてゐたの……』

と、今、目がさめたらしく、青

夕刊 京城日報
夕刊一部 定價金二錢
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社 京城日報社

惡虐非道 天人倶に許さず

敵潜水艦の攻撃に わが病院船(哈爾賓丸)沈沒す
乘員、患者は殆ど救助

大本營發表(十四日午前十一時卅分)=病院船哈爾賓丸は一月十日朝南支那海において敵潜水艦の攻撃をうけ沈沒せり、乘組員および患者の大部は救助せられたるも六名なほ行方不明なり
右は明治四十五年一月十二日海牙において締結せられたるゼネヴァ條約の原則を海戰に應用する條約に違反せる非人道行爲にして帝國の最も遺憾とするところなり

鬼畜に劣る暴戻行爲
人類の敵 米英斷乎許さず

【東京電話】敵潜水艦は不法にもわが病院船哈爾賓丸を攻撃撃沈せしめたが、所謂ゼネヴァ條約の原則を海戰に應用する條約では、その第一條に軍用病院船すなはち傷者、病者および難船者を糾合する唯一の目的をもつて國家において製造し、または設備する船舶にして海戰の際または戰爭中その使用に先立ち船名を交戰國に通告したるものは戰爭の繼續中これを尊重すべく、かつ破壞することを得ざるものとすとあり、また明治十九年十一月十五日ゼネヴァにおいて締結せられたる赤十字條約第一條には戰地假病院および陸軍病院は局外中立國と看做し、患者もしくは負傷者の該病院に在院の間は交戰者これを保護して侵すことなかるべしとあり、潜水艦をもつて哈爾賓丸を攻撃撃沈せしめたるは國際法規上また正義人道上天人ともに許さざる暴虐行爲で帝國としては斷じてこれを默視し得ない、なほ敵國は先般コタバル沖合の上陸作戰においてもわが病院船を空爆した事實があり、戰前は常に人道主義を口にしあるひは國際法規を楯にとつてゐた米英は一たび戰爭をはじめるや日頃の假面を脱いでかかる暴戻なる行爲を敢へてするに至つたが、かかる惡辣な暴戻行爲は敵味方を問はず許さざるところであり、正しく人類の敵といはねばならぬ

荒鷲セレベス各地を猛爆

【ベルリン十三日同盟】デーヌベー通信の報道によれば、日本航空部隊は十三日セレベス東北部のゴロンタロを大擧空襲爆彈多數を投下した、ゴロンタロはメナド西南二百二十キロ、マカツサルメナドに次ぐセレベス第二の都市である

【リスボン十三日同盟】セレベス島カカス空軍基地を確保した日本海軍はさらに爆撃圏を縱横に擴大、セレベス島最要地點ならびにセレベス島東方ハルマヘラ群島の重要據點に猛撃を加へてゐると報ぜられる、バタヴイヤ來電によれば蘭印軍司令部は十三日午後次の通り公表した『日本航空部隊はセレベス島中部のコロノダレおよびハルマヘラ群島のテルナテ島に猛爆を加へた』

【ヴイシー十三日同盟】皇軍の蘭印タラカン島奇襲作戰により同島の無電連絡が不通となつたゝめ、その後の事態は不明だがアネタ通信は十三日『當局筋もタラカン島の略取により日本軍は最初の決定的戰果を收めたことを認めてゐると報道してゐる、蘭印軍司令部も下のところ不明である』

比島の殘敵強襲

【比島バタアン半島〇〇十四日同盟】米軍が最後のあがきを續けてゐる比島の南部バタアン半島攻略を目指して連日酷暑と激戰をつゞけて進撃中のわが精鋭部隊左翼部隊は同半島の中央にそびゆる峻嶮なる山脈を縫つてマニラ灣を望み、殘敵米正規軍を主體とする頑敵に遭遇し激戰ののちこれを擊破、目下〇〇方面に果敢な急追を續けてゐる、また右翼部隊は車輛の進行不可能なる山間道路を强引に突破し、密林茂る山地を利用して執拗に迫る殘敵を制壓し要衝オロンガポを攻略、監禁されてゐた邦人を救出したのちさらに怒濤の如く進擊を續けつゝあり、敗殘の比島米軍の末路は刻々に迫りつゝある

【比島前線〇〇十四日同盟】十三日もまた硝煙に塗れたバタアン半島に逃げ込んだ殘敵正規師團以下米軍に對する總攻擊を開始してから、もう〇日になるが、敵の抵抗は死物狂ひであるひは地勢を利用し或ひは完全に隱蔽された既存陣地に據つてわが〇〇陣地を始め進擊路に盲目彈を浴せて來る、朝から夜半まで時には一夜中息つく暇もなく射ち込んで來る敵の砲擊にわが方の苦勞も一通り大抵ではない

南方圏に活躍する海軍特別陸戰隊(海軍省提供)=電送

敵機追討、四機を擊墜
陸鷲、三度シンガポール猛襲

大本營發表(十四日午後一時)=帝國陸軍航空部隊は一昨十二日晝間シンガポール周邊の敵飛行基地を二回にわたり大爆擊を敢行したるところ、同日夕刻さらに有力なる戰爆聯合の大部隊によつて第三次空襲を決行し、シンガポール軍事施設を粉碎するとともに前二回にわたるわが猛攻に士氣沮喪し急遽退避せんとするバツフアロー戰鬪機六機を捕捉しこれに痛烈なる攻擊を加へその四機を確實に擊墜せり

【マレー〇〇十四日同盟】陸軍航空部隊は十二日第十二次シンガポール夜間奇襲を敢行、低空よりテンガー飛行場を爆擊、二ケ所より火災を起さしめた

敵三段構へを蹂躪
瞬く間に十機擊墜
シ港空襲詳報

【マレー〇〇基地十三日同盟】敵末魔に喘ぐ敵空軍に致命的打擊を與へるべく わが陸鷲の精鋭は十二日大擧出動、後二回にわたり急襲大敵が最後の牙城と恃むシンガポール基地を前に、戰果を收めた、すなはちこの日わが戰爆の聯合大編隊および襲擊機隊より成る第一次攻擊隊はやうやく東天も白みかける午前零時頃涼の大氣を衝いて一齊に離陸大編隊をもつてマレー半島を一路南下、シンガポールに堂々の進擊を行つた、數日前からの惡天候はこの日も恢復せず大編隊は途中各所に散在する亂雲スコールなどに惱まされつゝもマレー半島の最南端ジヨホール州附近に至るや地上ではいち早くこれを發見、無數の高射砲、機關砲を盲射ちに射ちまくつてきた、愈よ戰鬪開始だ、午前十時赤道直下灼熱の太陽はやうやく高く、高度〇千メートル附近にむら雲あるも快晴、瞬間わが戰鬪機部隊は雲上に三機、雲の下に十機、海面すれ〳〵に二機合計十五機をもつて三段構へに待機中の敵戰鬪機バツフアローを發見好餌御參なれとばかりに直ちに攻擊を開始、猛烈な空中戰を展開して瞬く間に十機を擊墜し凱歌をあげたかくて第一次攻擊には確實擊墜十機、不確實擊墜一機合計十一機の輝かしい戰果を擧げ敵の心膽を寒からしめたのである

英軍雪崩打つて退却
馬來要衝續々と奪取

ストツクホルム特電【十三日發】ユーピーシンガポール特派員報道によればクアラランプールで一敗地に塗れたイギリス軍は同地南方〇〇の新防衛線まで退却、シンガポールを目指して驀進擊の日本軍を阻止すべく最後の抵抗を試みんとしてゐるが息つく暇もない日本軍の追擊によつて全く混亂狀態に陷り、而も日本航空部隊の亂潰しの爆擊を受け損害甚大に上つてゐる、これがためイギリス軍の士氣はクアラランプールの失陷後とみに衰へ日本軍兵士がマレー人に變裝して既に新防衛線内に侵入しつゝあり等の流言に戰々兢々としてゐる

チユーリツヒ特電【十三日發】當地エツクスチエンヂ通信によればイギリス軍は十二日クアラランプール西方の要港フエツペンハイム港を拋棄退却した、同港はクアラランプールと鐵道で連絡し中西部マレーの物資の集散地として古くから重要な港である

【上海十四日同盟】シンガポール十三日發アヴアス電によれば英東亞軍は十三日戰況コンミユニケにおいて英軍はクアラランプール西南方十二キロの重要基地ポートスウエツテハムの陷落を確認するとともに西部マレー方面では英軍は豫定陣地へ退却中と發表した

【上海十四日同盟】シンガポール發ロイター電=英東亞軍司令部は十三日夜戰況を次の如く發表した
一、西部マレー方面では英軍は引續き退却中である 一、日本航空部隊は十二日タムピンおよびムアーを爆擊し鐵道および輸送に大損害を與へた

北邊の護り完璧
全滿擧げて大東亞戰爭に協力
武部滿洲國總務長官車中談

【のぞみ車中で近藤特派員發】大東亞戰の勃發により鮮滿は更に緊密なる連絡協調の必要性を痛感するに至つたので武部滿洲國總務長官は之が具體的問題打合せの爲年末商務司長樋口參事官、門田中佐その他を從へ十四日午後一時三十五分京城驛着「のぞみ」で入城したが、これより先、途中平壤まで出迎へた記者を引見次の如き一問一答をなした

【寫眞=京城驛着の武部滿洲國總務長官】

問 今回來鮮の目的如何

答 南總督のいはれてゐる鮮滿一如は從來とも双方で努力して旨く行つてゐるのだが、大東亞戰爭が始まつて以來の新事態から考へて色々な具體的な問題を連絡協調してやつて行かねばならぬので今度やつて來た譯だ、殊に昨年十二月に滿洲國は戰時緊急經濟方策を決定し生產力の擴充、金融、輸送等あらゆる問題に亘つて向ふべき方策を決定した、之に關聯して支那、滿洲、朝鮮の三地區の連絡調整を圖り、お互ひに協力する必要を痛感する、私は主として之等の點につき私等の考へ方を朝鮮總督府當局の方々に申上げ、閣下においける鮮滿一如のために寄與したいと思つてゐる、今滿洲國の事情を申上げると滿洲國は本年が建國十周年にあるが、この間幸ひ順調なる發展を遂げて來てゐることは全く日本のお蔭で感謝にたへない、先づ治安の方面を申上げると始政當時三十萬人に上つた匪賊は最早一千名程度になつてゐる、しかしこれも全く姿を沒し建國祭にはなくなるだらうと思つてゐる、次に滿洲第一次產業開發五ケ年計畫は昨年を以て終了し本年から第二次計畫に入るが既に計畫案は出來上つてゐる、この問題も鮮滿間に緊密な事業立地計畫においてお互に分擔する限度を話しあふ必要がある、次に開拓民の問題であるが內地移民は第一次が昨年終了し豫期以上の成績を收め第二次移民計畫に入つた、そしてこれが對策も日本の政府に於て閣議で決定を見た程だ、朝鮮の開拓民の問題についても總督府と緊密なる話合ひのもとに着々實施してゐ

問 大東亞戰と滿洲國の情勢如何

答 大東亞戰については滿洲國政府の態度も明かにされ擧國一致、征戰完遂に協力するとなつてゐる、現在滿洲國は綜合民族國家であつてアジヤ全體の復興、東亞の各民族の共通の利害であることを深く認識、理解して今や滿洲は征戰斷滅に邁進する氣分が横溢してゐる、全く精神的團結が出來てゐる、そこで私は北方の護りといふことを強調したい、私は北方の護りを固めるのが第一であると思つてゐる、今度の戰爭にも北方の護りが固く北方に後顧の憂ひがないから安心して戰へるのである、だから私等は北方の護りを愈よ固める覺悟であるから、この點御安心を願ひたい朝鮮は久しぶりだ、始政廿五年のときに一度來た京城は二度目だがもう四年振り位になるだらう、南總督、大野政務總監は前の上官だつたし、板垣軍司令官には關東軍時代に御指導に預かつたので久しぶりに御目にかゝる

答 具體的には色々な問題があると思ふ、まアその問題は總督府の要路の人々と會つてからだ

問 滿洲雜穀の集荷に對しては朝鮮も非常な期待をもつてゐるが先錢制度の結果如何

答 滿洲國で採用した先錢制度は初めての試みであるだけに私も實は危惧の念を持つてゐたが、頗る甘く行つてゐる、昨年は暖かつたので新穀の出廻が遲れたが十二月末には前年同期を凌駕する出廻好績を示し寧ろ出過ぎた位だ、朝鮮へ來ないつて?それは日本政府の方でうまくやるよ、今に豫定通り來るだらう、吾々も極力やるよそれから滿洲國は米の增產計畫も進んだし、相當の節約もするので朝鮮に御迷惑を掛け米を節約することを本年から止めよう、御遠慮申上げようと思つてゐる、このことは今度申上げるつもりだ

問 鮮滿人事の交流問題に對する意見如何

答 從來と同じ方針だ、具體的な問題はいへぬが人事の交流による相互の利は多大であるから將來ともやりたいと思ふ

問 在滿半島人の教育問題に對する意見は

答 半島人の教育問題に就ては本府と連絡が非常によく行つてゐる昨年は吾々の教育視察團が朝鮮へ來たし眞鍋學務局長を始め關係者が來滿し私の方の教育司長も來鮮しお互に話合が出來、圓滑に行つてゐる、在滿半島人に對する朝鮮側の御援助に感謝してゐる、今度は充分御禮を申上げるつもりだ、滿洲國としても各種施設その他に萬全を期し御期待にそむかぬつもりだ

問 南方資源開發と滿洲開發の關係如何

答 南方開發が進んでも滿洲の開發をやめていいものは一つもない、だから從來の方針でやつて行つていいと思つてゐるのみならず南方の開發促進は滿洲開發にも拍車をかけることにならう

問 在滿朝鮮人の動向如何

答 在滿半島人も大東亞戰以來、非常な愛國の赤誠を披瀝してゐる、そして今回の戰捷の喜びをあらゆる場合に爆發させてゐる、全く心強いと思つてゐる

問 產業部門に於て鮮滿相讓り相助け共存共榮の道を拓かねばならぬが何か方策をもつてゐるか

答 さきにも一寸いつたが產業の立地計畫の問題になると思ふのは實に嬉しい

エール拒絕す
米の海空軍基地借用申入れ

【ストツクホルム十二日同盟】爾般ルーズヴエルト大統領が議會に對する一般教書においてアメリカ軍をイギリス本土に派遣する旨聲明し以來、エールに對し國際港灣の海空軍基地借用を申入れ、エール首相デ・ヴアレラ氏はこれを拒絕したにもかゝはらず、チヤーチルは一九三八年の協定によりエールに讓渡したクインスタウン・ベアヘーヴエン(ともにエール)およびラブ・スウイリー(エール北部ドネガル)の三軍港の使用の希望を撤棄せず今後の成行が注視される

人

◇有賀光豐氏(高周波社長) 總會出席のため十八日朝入城
◇安井清氏(同常務) 同上
◇金田榮太郎氏(日窒本社常務) 十四日入城半島ホテル
◇白石宗城氏(日窒本社常務、朝鮮支社長) 同上
◇土屋傳作氏(朝金聯事業部長) 十四日午前十一時京城發黃海道へ出張、十八日歸城
◇山中大吉氏(京城府議) 十三日〃あかつき〃で東京より歸城

時の錄音

敵國への作戰、着々と戰果を擴大肥りつゝの戰ひがこれだ。
×
米、英の誇る最新鋭機も次々にわが荒鷲に呆ツ氣なく叩かれてゐる。
×
日本科學と皇軍の精神力と戰術の世界最高を證して餘りある
×
然し國民よ。こゝに至るまでの多大の犧牲と永年に亘る血みどろの將兵の苦勞に感謝せよ。
×
十年兵を養ふは今日の一日のためと海軍航空指揮官の訓示。
×
これをもつて國民銃後の座右銘としよう。

クアラ・ランプール敗走記 ロイター特派員

一擧に五十哩退却

驚くべし＝＝掠奪も天下御免

上海特電【十三日發】マレー半島の大、首都クアラ・ランプール陷落の日イギリス軍の"醜態たる"振りについてシンガポール邦字紙は次の如きロイター通信特派員の手記を掲載してゐるがそれはイギリス軍のダンケルク撤退にも比すべき"世紀の敗走"振りに最新を投げてゐる以外なにものでもない【寫眞＝マレー戰線敗走の途中道路上に遺棄した戰車＝陸軍省許可濟】

撤退の戰跡について詳しく述べることは出來ないことには遺ひないが少くともクアラ・ランプール撤退には戰史に特筆すべき最高の輸送技術を發揮したものといへる、およそ九時間といふものクアラ・ランプールの南方三線の道路は軍隊の輸送及車輌で膨れ上り而も殆んど無事故でイギリス軍は一擧五十哩以上の退却をやつてのけたのであつた、記者は最後にイギリス軍が燃料を破壞する爆音を聞きながら最後の一人としてクアラ・ランプールを引揚げたが市内は全く怪奇の相貌を呈してゐた、引揚開始の直前に住民に對し勝手に物資の持ち運びを許したため市内は驚くべき混亂を捲起し餓鬼道に陥つた住民達は手當り次第に食糧を、飲料を衣類を、自轉車を、人力車を、牛車、自動車を掠奪し始めてしまつたのである、私達はクアラランプールに左様ならを告げると市街の一隅に黑々たる煙が立ち上つた、明かに停車場に火がつけられたのだ、イギリス軍の焦土戰術により一世紀半に亘るマレー半島經營の基地を自ら灰燼に歸せしめる煙である、私達は自動車を走らせてセランベンにつくとそこにはイギリス軍の工兵隊が有名なカジアン附の築壁工事をやつてゐることが判明した、日本軍がこゝまで追ひついて我等の前線に攻擊を加へ得るまでにはまだ二、三日かゝるから我々も一寸一息つくことが出來るだらうとその工兵の一人は語るのだつた

極惡非道の焦土化

英軍へ住民悲憤の涙

【クアラ・ランプール十四日同盟】去る十一日皇軍が占領したクアラ・ランプールはタイピンにつぐ英領マレー第三の大都會を誇つただけあつて市街は整然たるトルコ式建築様式の大高樓が南國の青空に向つてドームの尖塔をならべ、支那街の姿きは英國式に整頓され青芝生と街路樹で埋つくされて全市宛ら公園のやうであるが英人住宅街に至つては王城の如く一つ一つの小山を占めて縱横にドライヴウエーを通ずるといふ豪華さである、しかしこれも戰前のことで敗殘英軍は同市を放棄するに當つて市内數ヶ所に火を放ち目ぬきの建物公共建築物をはじめ各所を

灰燼 に歸してしまつたばかりでなく全市隅から隅までかつて見ざる惡逆非道の大掠奪を行つたのである

皇軍占領とともに續々復歸しつつある市民の言を綜合するとダンジヨンマリム陣地の敗戰直後雪崩れ込んだ英敗殘部隊は秩序も規律もなく野良犬の如く市内各所を横行し、印度人、マレー人などの別なく至るところで掠奪を開始、敗殘兵の數が增すに從つて遂に軍命令が發せられ食料品類衣料などを隱匿するものは銃殺に處すと稱して全市民の貯へを市内大通りに集積せしめ九日少數を殘留して殘部を携行したまま南方へ退却を開始した、十日全市數ヶ所に火を放ち同時に市民に對し鬼畜の如き暴行を働き極惡にして上退却してしまつたといはれる

悽慘 を極めてをり家を燒かれ、財産を奪はれ疲れ果てた市民が悲憤の涙を流しながらお茶や果物や豚肉をもつて街頭にならび續々到着する皇軍部隊に示す歡迎風景は涙なしには見られない、焦土戰術が悲慘を極めただけに市民の皇軍に賴る氣持は強く、戰禍者の姿きも一部特殊部隊を除き占領二日後の十三日には早くも半數復歸し戰禍の跡に立つて甲斐々々しく復興作業に着手してゐる

指導人物の養成と婦人部を確立強化

征戰下 總聯の新發足

大陸の前衞朝鮮半島の總力戰完遂擔當推進者の指導人物の養成教養にあるのだと總督府總力課では大東亞戰爭第二年を迎へて早くも聯盟の內部充實に重點を置いて諸般の準備をすゝめてゐるが、新年度からは總力聯盟指導人物の養成講習と婦人部の確立強化を目ざして進むことになつた、指導人物の養成再講習は從來もしばしば行はれながら容易にその實現をみなかつたものであるが新年度からは地方

部落 聯盟理事長の優秀な方と併行して道、府、郡、邑面を各單位に指導者訓練の講習會を開く受講者は部落聯盟理事長以上で講師には各方面の權威を迎へ内鮮一體の實踐理念を叩き込むものである、また各道を代表する聯盟指導者を毎月一週間位の豫定で京城に招集、朝鮮神宮錬成所或ひは教學研修所に收容して禊行を加味した勤行によつて大東亞戰爭完遂のための確固

不拔 の信念を堅持せしめようといふのである

また總力發揮にはまづ後顧の憂ひを斷つべきでありこのためにはより一層半島婦人層の勤勞精神、生産面進出が要望されるわけだ、聯盟では昨秋婦人指導委員を設定したが新年度からは更にこれを婦人部に擴充強化し今後の建設戰には婦人の第一線進出の必要性を鼓吹し勤勞、貯蓄、節約の戰時生活三守則の實踐をまづ半島の全婦人面から展開するものである

電波にも決戰態勢

スイッチ一つで有線にも……

ラジオ改良に乘出す

電波の非常時態勢に備へてラジオ放送を無線にばかり賴らず有線放送も行ふことになり遞信局では本年から試驗的に京城で實施することとなつた

この計畫は萬が一敵の襲撃を受けて無線放送台が破壞された場合にスイッチ一つ捻れば電話線を通じて聽取者のところへ放送されるといふ仕掛で、今年は遞信局が試驗的に府內の官廳その他重要施設に對して二百個の受信機を無料で配置するが、有線放送の必要なのは敵の襲來のほかに無線で放送してゐれば、これが敵飛行機を近づける案内役を勤めることにもなるので、これを防ぐためにも有線放送が效果を現すものである

このため遞信局では十七年度に十八萬圓の豫算を獲得してゐるが將來は全府内に普及し一朝有事に際してはスイッチ一つで有線と切替るやう從來の無線受信機の改造にも乘出す豫定である

記念切手を發行

シ港の陷落を目睫に

準備を急ぐ二錢、四錢

香港陷ち、マレー陷ち既にシンガポールも指呼の間に迫り同港の陷落も時間の問題となつたとき、遞信局では香港の陷落に際し半島の創始以來を記念し國民の愛國心を一層振起するため寄附金附郵便切手を發行することとなつたが今回は從來の記念切手のやうに新しく作製する時日がないので現行二錢切手(乃木大將圖案)と四錢切手(東郷元帥圖案)に"シンガポール陷落"の文字と寄附金額を更に加刷して早港陷落直後に發賣する、從つて從來の二錢切手は三錢となり、四錢切手は六錢で發賣かれる譯で寄附金は國防獻金又は恤兵金に獻納する

なほ今後これに類する大戰果を收めた場合又は國民的行事の行はれるときは、この種の切手を隨時發行の豫定である

幽靈商會で詐取

京城敦岩町四四七の五□田米平(二〇)は昨年七月廿日ごろ貫鐵町一四七に大和商會といふ偽看板を掲げ知己の光山泰鎬と共謀、鐘路町四の一□八金村光植(□)を□□で釣り□千□圓を騙し取つたのを始め同樣手段で四名から絹織物を卸してやると稱して合計九千百四十五圓を詐取したことが判明、十四日西大門署の金丸刑事に捕へられた

セメントの闇

黄海道鳳山郡沙里院邑東里六七東洋製糸沙里院工場長小原敏雄及び京城黄金町一ノ六一同社取締役伊藤雄の兩名は昨年十一月下旬釜山府草場町二丁目三五菊池某から工場用セメントを五千六百八十圓の超過額支拂で購入した事實が發覺、京城地方法院經濟係では兩名を檢擧、取調べてゐたが、この程それぞれ一千圓の略式判決言渡しがあつた

征戰へ驀ら

總聯指導員が精神昂揚大會

西南太平洋を制壓し獅子島の陷落も迫つてをり建設戰へいよいよ邁進するとき國民總力京城府聯盟は銃後第一線に活躍し總力運動の推進力となつてゐる聯盟指導員の到戰決意を昂揚し新情勢の再認識を□る□がある

□日は國民儀禮に次いで宣戰布告の大詔奉讀、決意宣言、防衞指導官の指示等あり、休憩の後"皇國海軍を語る"と題し黒木海軍大佐の時局講演と大東亞戰爭ニュース映畫がある

前線へ感謝文と慰問金

必勝婦人報國大會は閉會後上□朝鮮本部副長、松濤京畿道支部長、矢野京城府聯合分會長が代表者となり朝鮮軍司令部並に海軍武官府を訪ね感謝文と慰問金を添へ前線將兵へ贈るやう依頼した、感謝文は左の通り

◇陸海軍將兵各位に對する感謝文　客年十二月八日畏くも米英兩國に對する宣戰の大詔渙發せらるるや精鋭なる皇軍は神速果敢向ふ處敵なく赫々たる戰勲を樹てらる、國民齊しく感謝感激にたへざる所なり、私共は今後一層

必勝に擧る二千名

愛婦で報國新年大會

戰捷の春を迎へ銃後婦人の決意も新たに意氣を昂揚し決戰態勢を强化するとともに銃後婦人報國の大使命達成に邁進せんとする愛婦朝鮮本部、同京畿道支部、同京城府聯合分會共同主催による"必勝婦人報國新年大會"は十四日午後一時から府民館で擧行された

この日、二千有餘の會員は積雪を蹴り凜烈の寒氣を衝いて會場に押し寄せる、場内は百廿の各分會旗が場内狹しと林立するうちに開會

國民 儀禮に次ぎ上龍本部副長により宣戰の詔書が奉讀されるや場内は林の如く靜まり會員の眉宇に決意の色が浮び松澤京畿道支部長の諭告奉讀あり白日本部副長の挨拶に次で陸海軍將兵に對する感謝文が矢野京城府聯合分會長により朗讀、滿場拍手をもつて決議、小寺分會長は會員の誓を朗讀、大野京城府聯合分會副長の

先唱 で皇國臣民の誓詞を齊誦、矢野府尹發聲にて天皇、皇后兩陛下の萬歲、皇軍萬歲を三唱、休憩後續いて黒木海軍大佐の時局講演と銃後婦人たより並に軍事映畫があり同二時半銃後婦人の意氣を昂揚して閉會【寫眞＝同大會】

內鮮一體殲火の團結を固め征戰如何に長期に亘るも必勝の信念を堅持し如何なる困苦をも克服し以て銃後の護りを全ふし聖戰の完遂に貢獻せんことを期す、茲に必勝婦人報國新年大會を開催するに當り參會者一同の決議に依り謹みて忠勇武なる皇軍將兵各位に對し滿腔の熱誠を披瀝し感謝の衷情を表す

昭和十七年一月十四日
愛國婦人會朝鮮本部長 大野テル子
同 京畿道支部長 松澤 元子
同 京城府聯合分會長 矢野 綾子
陸軍大臣 東條 英機 閣下
海軍大臣 嶋田繁太郎 閣下

全國常會の事項を決定

【東京電話】大詔奉戴日の制定により從來の興亞奉公日は廢止され一月以後の常會は毎月八日を中心として其の前後に開かれることになり一月の常會は八日ラヂオにより全國一齊常會と決定したが、二月の徹底事項が各情報官會議の結果次の通り決定、十二日内務省および翼贊會からそれぞれ全國へ通牒された

一、大詔奉戴日の趣旨徹底、必勝の國民的士氣を昂揚し健全明朗な積極面を發揮すること

二、防空の强化促進、無敵皇軍の活躍により目下のところ大規模な敵の空襲はないと考へられるが、奇襲散發的なものは避け難く油斷は絶對禁物であるから、全國的に防空强化促進運動を開始し隣組防空計畫の確立、防空資材の整備、訓練の實施に努めること

三、長期戰爭經濟への協力、緒戰の戰果により未來の希望にのみ眩惑されることなく感謝貯蓄の實踐、經濟統制の遵守および生活必需品の統制強化に積極的協力すること、なほ經濟動員のためには翼贊會、商報中央本部、中央物價統制協力會議が共同主催で二月一日から十日までの間に一週間を選び全國一齊に經濟動議品據運動を展開する

四、軍事援護の强化徹底、市區町村單位の銃後奉公會が中心となり、二月紀元節記念祭を全國的に實施するがこれと呼應して慰問品、慰問文の發送、出征、戰歿軍人遺家族、傷病軍人に對する勤勞奉仕者慰問など軍事援護運動を强化徹底すること

島内到る所油田

タラカンを語る岡本氏

【羅南電話】十一日未明我が軍の手中に歸したタラカンとはどんな處か……大正十年春廣島高師在學當時特務艦佐多に便乘して同地を視察した咸北道學務課長岡本貫氏は廿餘年前の思ひ出を次の如く語つた

タラカンは當時から東洋一の油田といはれてゐた、蘭領ボルネオ北端の面積約九十平方哩の島で今から六十年前英國海賊船長カメロンが森林伐採許可權を得て探索中石油を發見したのに始まる、島の東側にリンカスといふ天然の良港がありこゝから石油を積出してゐた、油田はリンカス港から二哩の地點にあり到る所重油の沼、石油の河だつた當時油井二百五十、日産四千噸、しかも原油はそのまゝ立派な重油として船舶用燃料となる大した油田を手にしたものである

米の闇

米の闇業者二人——京畿道始興郡安養面二□□八農松村昌基(□)は去る八日米廿八叺を無許可で京城府内に持ち込み鷺梁津町附近の路傍で一叺公定價十七圓のものを廿八圓で賣り總額三百八圓の不正利得を得たことが發覺西大門署へ、又同始興郡安養面安養里六〇八陽浦山天(□)は去る九日午後五時ごろ米十七叺を京城に持込み一叺廿八圓で賣り合計百八十五圓の不正利得を得たことが發覺何れも米穀配給統制令、價格統制令違反の罪名で取調べを受けてゐる

青年隊訓練始め

十六日各隊毎に分列式

決戰下青年隊の士氣を昂揚、訓練を固める京城府青年隊の訓練始め分列式は十六日早朝各隊毎にそれぞれ擧行することになつた

◇南山青年隊は午前七時四十分から昭和通で隊員約二千名の分列を擧行、矢野青年隊長の親閲を受け南山國民校で詔書奉讀式を行ふことになつた

◇府廳青年隊も約六百名の隊員が午前九時府廳前廣場に集合、分列式を擧行し矢野隊長の親閲に續いて府會議室で詔書奉讀式を擧行する

◇南大門青年隊でも午前七時五十分から南大門國民校で約二千名の隊員により分列式を行ひ宮野青年隊本部長の親閲に引續き詔書奉讀式を擧行する

決戰下の少國民繪本

皇軍勇士と共に働く、軍馬、軍犬、軍鳩を描いた、決戰下の少國民にふさはしい、講談社の繪本「軍馬ト軍犬」發賣

優良保線區表彰

京城地方鐵道局では鐵路を護る保線從業員の勞苦に報いるため優良保線區の表彰規定を設け選獎して來たが、十六年度優良保線區の表彰式を十五日午前十時から鐵道局一會議室で擧行、故障村役師記念保線獎勵賞金をも贈るなほ表彰される優良所は次の通り成歡、新城里、龍山

大東亞戰國債

來月から目見得

遞信局では來る二月廿一日から二月四日まで全鮮各郵便局から第一回大東亞戰爭國債二百萬圓を賣出すこととなつたが、今回の賣出額は前年同期に比し七十萬圓の增加で發行條件は從來同樣、各道別割當左の通り

(單位圓)

道	金額	道	金額
京畿	九六八,〇〇〇	忠北	二〇,〇〇〇
忠南	四四,〇〇〇	全北	六〇,〇〇〇
全南	八七,〇〇〇	慶北	九四,〇〇〇
慶南	一六八,〇〇〇	黄海	七〇,〇〇〇
平南	一三四,〇〇〇	平北	八八,〇〇〇
江原	五〇,〇〇〇	咸南	一二六,〇〇〇
咸北	一一一,〇〇〇		

【計】二,〇〇〇,〇〇〇

四帝大に新講座開設

【東京電話】文部省では諸學振興のため今春四月より左の各大學に新講座を開講する

▲京都帝大理學部に航空物理學
▲東北帝大理學部、醫學部に航空醫學第二講座
▲九州帝大法文學部に經營學
▲大阪帝大醫學部に整形外科

『白衣の天使』募集

日赤朝鮮本部では大東亞戰爭に備へて救護看護婦を募集することゝなり左記により願書は一月末日まで同本部に送付せられたいと

◇甲種生徒、高等女學校卒業者で十七歳以上二十歳未滿

◇乙種生徒、高等小學校卒業者または高女二年修了以上の者で十四歳以上二十歳未滿

いづれも在學中は寄宿舍に收容し食費および被服を給するは勿論月々手當をも支給する

三田博士學士院會員に

【東京電話】帝國學士院では十二日の總會で前東北帝大總長三田定則博士を第二部會員に推薦した、三田博士は岩手縣の出身である

（春）（場）（所）五日目取組

【東京電話】

(取組表：綠ノ國—布引、照國—廣瀬川、以下各取組 判読困難)